

リサイズ

vol.14



しあわせのはじまり。

イラスト さかいみる

福岡県在住。1999年より、子どもの頃から大好きだった絵を描くことを仕事とする。2011年7月にはスマートフォン用無料アプリ「メチャクんのいつもいっしょ」をリリース！

ホームページ
<http://milart.info>
 ブログ
<http://milart.info/blog>

カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

株式会社長崎材木店 リフォーム事業部
 NAGASAKI TIMBER CORP.
 福岡県古賀市天神5-10-5
☎0120-30-0354
 TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208
<http://www.howsetop.com>

支店 _____ 事業部 _____

- ◎本社総合展示場
- ◎注文住宅事業部
- ◎福岡西展示場
- ◎ログハウス事業部
- ◎福岡南展示場
- ◎リフォーム事業部
- ◎(株)長崎材木店リアルエステート
- ◎不動産事業部
- ◎ランドシップカフェ



お部屋も心もあったか“薪ストーブ”が魅力的な季節です。

冬の寒さも本番を迎え、弊社では『薪ストーブ』が活躍しています。総合展示場内の三角屋根でおなじみの受付棟の玄関を開ければ、深紅の薪ストーブが出迎えてくれます。モデルハウス「博多町家」、リフォーム水廻りショールームでもそれぞれタイプの違う薪ストーブを見る事ができます。また、里山の奥に建つモデルハウスでは展示も行っておりますので、興味のある方はお気軽にお立ち寄りください。



存在感がありながらシンプルで綺麗なフォルムの薪ストーブ。



薪のストックも大切ですよ。

薪ストーブの展示スペースになっています。



“トルコのキリム展”

2015年1月16日(金)～1月26日(月)まで! 《10:00～17:00》※1月20日(火)～22日(木)はお休みです。

弊社駐車場内にある『BIO FRAME』をメイン会場に、総合展示場各モデルハウスに商品を展示販売致します。

キリムとは、「つづれ織り」の技法で織られたトルコの毛の織物です。遊牧民の生活から生まれた「キリム」は、シルクロードを経て伝わり、生活に彩りを添える装飾品でもありました。単に敷物としてだけでなく、ベットカバー・テーブルクロス・クッションカバー・小物など用途は様々です。キリムのさらりとした素材感、木の温もりを大切にする日本の家屋にも良く合う馴染み深い懐かしい味わいが魅力です。お部屋のインテリアに彩りを添える薪ストーブとキリムのある暮らしを体感してみませんか?



幾何学のモチーフにはさまざまな意味があるそうです。



▲独創的な色やデザインなど高い芸術性で注目され、人気が出てきています。



『ビオフィレーム』が人気♪

弊社駐車場にある『BIO FRAME』。BIO FRAMEでは、おしゃれでかわいいグリーン雑貨を取り扱っています。今注目の多肉植物も可愛らしくディスプレイされています♪ ちょっと覗いてみませんか?



スタッフ手作り (非売品)



ガーデナー心をくすぐるグリーン雑貨のお店です!





ARIZONA

白木の スタッフ紹介

工事課 パート①

～設備 大森さん編～

日々奮闘し続けるスタッフの方を様々な角度から紹介する「スタッフ紹介」コーナーです。

今回は工事課さんにしつこく密着しました！

今回もしつこく密着させていただきます。



ARIZONA 白木

広告会社勤務。冬の寒い日でもジャケットの中は半袖シャツで日々奮闘中。目先の目標は体重10kg減量！！今度こそ！今度こそは必ず実現します！！

工事課さんのある1日



7:35

社内設備の大森さんと北阪さん。すでに車に積み込み作業をされていました。



7:40ですが、長崎材木店さんはすでにフル稼働しています。



8:00活気のある朝礼の開始です。一人ひとり本日の行動予定の報告です。



朝礼後は、色々な場所で打合せが始まりました。

8:45開始



社内設備 北阪さん 社内大工 田中さん 社内設備 大森さん

工事課の皆さん、本日は宜しくお願いします。



まずは設備班に同行。宗像市でユニットバスの解体と新しいユニットバスを入れるための配管工事です。



休む暇なく、現場を迅速に進めて行きます。



取材中だけでも、多くのスタッフの方が現場に来られて打合せをされていました。



このコーヒーが活力の源です。次の現場へ。

10:45 終了

最後の点火漏れの確認をしてE様邸終了です。



11:20~11:40

一旦社内に戻り、次の現場の段取りです。



健康のために、たばこをやめ、手作り弁当にしました。

12:10~12:50

東区の現場を一度確認後、健康の源愛妻弁当で昼食。



13:00~

仕事モードに切り替え、今後の段取りを考えているようです。



掲載している写真は目の前でやっていた仕事の一部なのがすごい！休みなく動き回っていました。



この現場はキッチンの配管の工事です。迅速且つ丁寧な仕事ぶりに感心致しました。



ARIZONA白木が見た大森さんの人物像

とにかく迅速且つ確実です。今日密着してみて、仕込み(段取り)の大切さを痛感すると共に、長崎材木店さんの現場の多くが充実した社内体制で管理されていると感じました。最後に私が大森さんと話していて一番心に残ったフレーズを。「現場はイレギュラーの繰り返し。だからこそ極めた人の集まりで仕事をしたいと思う。」

※田中大工は次号で取り上げます。

築50年の一軒家を全面改装
広さと明るさを手に入れた自慢のわが家

長崎材木店 リフォーム事業部

リノベーション
Renovation
Works 04



after

東区在住
Mさん
ご家族



- お客様がくつろげる広い空間を
- プライベート空間を確保したい
- 光を取り込める明るい家に
- 昔の名残りも残したい



before

台所、和室、客間と間取りが細かく区切られ、収納も少なめだった以前の家。窓も小さく、屋間でも電気を付けておかなければならないほど暗いのが悩みだった。

思った以上の家の痛みに戸惑いつつも…

M家は、Mさんと娘夫婦、小学生の子供2人の5人家族。これまで、先代が建てた築50年の家に暮らしていたが、昔ながらの細かく間取りを区切ったつくりはどこか窮屈で、明るさも十分でなかったことから、1階を中心にリノベーションをすることに。



左 / 大きな収納を造作したおかげで、玄関はすっきり。玄関手摺は握る手摺りではなく、ユニバーサルデザインである添える手摺を採用。右 / 「ドアが変わっただけで、こんなに道路の音が気にならなくなるなんて」とMさんも驚き



外壁はそのままの予定だったが、全面改装。新築のような佇まいに

施工をお願いしたのは「長崎材木店」。Mさんの姪が同社にリノベーションをお願いしていたこと、また、昔の家の図面を探していたところ、使用した木材が偶然にも「長崎材木店」のもだったという縁を感じてのことだった。

打ち合わせを重ね、家の状態を調べていくと、想像以上に家全体の痛みが激しく、全改装をせざるを得な



favorite space

【キッチン&ダイニング】

扉を閉めると、来客時でも家族がつるけるプライベート空間を確保。左奥には食器や食材をまとめて収納できるパントリーを設けた



キッチンの天井にはリビング同様天窗を設置。昼間は電気を付けなくてもいくらい明るさが確保できているとか

before



after



上/仕切り扉はリビング側が木目、和室側が襖になっている。右/欄間は、以前の家のものをそのまま使用。白木の枠とのコンビネーションがモダンでおしゃれ



階段上のスペースにあたる2階寝室の収納は、キャスターが付いた引き出し式に。お客様用布団などを収納



幅を広めにとった階段で、上り下りもラクラク。小さな窓はこれだけでも十分明かり取りになる存在



バス、トイレの水まわりも一新。とくにバスには以前脱衣場がなく不便だったので、家族全員が大喜び



2階の子供部屋。入口の扉を引き戸にして省スペース。床の間を作り替えたクローゼットもあり、空間をゆっくりに使える

い状況に。始めは戸惑ったMさんだったが、親身にいろんな策を探ってくれた「長崎材木店」スタッフの対応に触れ、「先代が残してくれた家の面影が残るなら」と全改装に踏み切った。工事中は運良く空いていた家の隣のマンション住まい。Mさんはたびたび現場を訪れ、現場スタッフと密にコミュニケーションを取った。「本当に良く対応して頂けました」。

「平面のトリック」で生まれた、広々空間

新居が完成し、一家がまず驚いたのは、「広さは変わらないはずなのに、空間の大きさが違う!？」ということ。扉を開けば1ルームになり、閉じれば3つの独立した部屋になる1階は、来客の多いM家がプライベートスペースを確保することもすんなり叶えてくれた。また、家の各所に設けた窓は、暗かった室内に明るい光を届けてくれるだけでなく、家じゅうに風を運んでくれる。「そのおかげか、この夏は電気代が1カ月に約5000円ダウン。新しい家って本当にすごい!」。さらに、デッドスペースを利用した収納など、「長崎材木店」が得意とする造作も随所に取り入れた。リノベーションを機に、家のものを徹底的に整理したというMさん。「快適そのもの。リノベーションして良かった!」と、心からの笑顔を見せた。

一級建築士がご相談に応じます。

お客様のこだわりや住まいに対する想いなどを理想の形にするため、ご納得いただけるまで打ち合わせさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。

☎ 0120-30-0354



濡れ縁設置工事

古賀市U様邸にて濡れ縁を設置しました。最近ではアルミ材の既成品が多いのですが、今回はオーダーメイドで木材の赤身の杉を使って造作しました。冬でも暖かいのが木の特徴なので、とても喜んでいただきました。

after

エアコン取り付け

福津市T様邸にて、エアコン取り付けを行いました。娘さんが1人暮らしから戻ってくるといことでアパートにあったエアコンを取りはずし、実家に取り付け、新規に穴あけも行いました。

before

after

before



どんなことでもお気軽にお問い合わせください!

◎メンテナンス課 ハンディマン

TEL.0120-30-0537

OB様
限定

ハンディマン
割引チケット

障子貼り替え1枚無料券

有効期限 / 2015年1月10日(土)~3月22日(日)

編集後記

ベーシックで上質なものにこだわる。

「シンプルに生きる。」変哲のないものに喜びを見つけ、あじわう。以下ドミニック・ローホー著の文章転記。

ベーシックで上質なものにこだわり、ベーシックで周りを固めましょう。芸術家が競って作るものよりも、むしろ代々引き継がれてきた「職人技」の知恵と経験、そして知識が繁栄されているものを選びたいものです。

ものを購入するということは、つまり自分のからだの一部となるものを買うということ。欲しくてたまらないけれど、値段が高くて手の届かない憧れのソファがあるとしたら、間に合わせのソファを「とりあえず」購入するのではなく貯金をして、時間をかけてでもそのソファを手に入れましょう。間に合わせのソファを手に入れてしまえば、結局は自分がその程度のものになじんでしまうことになるからです。

上質の物は使う程に、必ず優雅に上品に美しく変貌していきます。上質の革は使い込んでいくうちにツヤが出て、柔らかい輝きを放つようになります。ツイードのジャケットも、着れば着るほどからだになじむようになり、

快適な着心地に変わっていきます。

木材も古くなればなるほど、心にも目にも暖かみを与えてくれるようになります。合成繊維ではこうはいきません。生きている自然の素材を選びましょう。

残念ながら、現代の消費社会においては、質の良い物を目にする機会がどんどん少なくなり、そういったものを求める人も減りつつあります。質の良いものは少量しか生産できないため、高価だからでしょう。これをぜいたくと呼ぶのです。

けれども、ある高級かばんメーカーの販売担当者に言われたことがあります。「法外と思えるほどの高い大きな買い物よりも、度重なるガラクタ買いのほうが、結局は高くつく」と。そして、高くても良い買い物は、それだけ人生に満足感を与え続け、それを取り出してながめるたびに喜びを与えてくれるものだとも。

人生に喜びを与えてくれるものいかがですか？

代表取締役 長崎 秀人

